



商号	大谷総業株式会社
本社	〒791-8062 愛媛県松山市住吉2丁目10番29号
関東支店	〒230-0072 神奈川県横浜市鶴見区梶山2丁目9番38号
機材センター	〒799-2435 愛媛県松山市府中991番1号
南予営業所	〒796-0026 愛媛県八幡浜市矢野町416番地101号
創業	1994年7月
設立	2001年10月
資本金	2,000万円
従業員数	135名
建設業許可	とび・土工工事業 国土交通大臣(般-29)第26638号
事業内容	各足場一式 / 安全保守点検・設備等 / 橋梁仮設一式 / ラフター作業 / 法面仮設一式 / 乗入構台 / 鉄骨建方 / 仮設資材リース / 重量物搬入、搬出、据付一式 / CAD 仮設図面
認定	経年仮設機材管理基準適用指定工場
直近売上高	1,847百万



## Human resources development

大谷総業株式会社人材育成について



# 人材育成と資格取得支援で 未経験でも若手でも成長できる会社を目指して

## Point1 人材育成環境を整え、キャリアアップを応援しています

さまざまな現場で活躍するためには資格の取得が必要です。  
大谷総業では、資格取得を全面サポートしキャリアアップを応援しています。

誇れる仕事を誇れる仲間と共に働くため、  
そして社会の役に立つ仕事を提供し続けるため、  
大谷総業は人材育成に力を入れています。  
安心して働ける職場環境を用意し、  
意欲があれば未経験者でも資格取得支援を受けながら  
ステップアップをしていくことができます。

大谷総業は初心者や若手でも安心して働ける環境を整えています。  
経験豊富な先輩と一緒に働きながら仕事について  
丁寧に教えてもらい資格取得を目指すことができます。  
鷹の世界は、技術力が評価されます。  
大谷総業では、成長に応じた評価制度から安心して生活ができる環境も整っています。  
技術力を高めることで、給与への還元や、さまざまな手当の受給にも繋がります。



## Point2 資格取得支援でステップアップをサポートしています

建設業は無資格のまま続けられる仕事ではありません。  
鷹職人を例にとると「足場の組立て等作業主任者技能講習」「玉掛け技能講習」は、  
現場で施工を行なう際に必要不可欠な資格です。

もちろん、入社時は資格をもっていなくても構いません。  
業務上必要となる資格の取得にかかる費用は、弊社が全額負担いたします。  
また、同じ資格をもつ先輩従業員が、合格に向けたアドバイスも行い、  
一部の資格に関してはベテラン職人の特別教育講師がいるため、  
社内で資格を取得することができます。

誰もが活躍できるよう、しっかりとサポートいたします。  
仕事をしながら一緒にステップアップしていきましょう！



# Message

なぜ大谷総業は人材育成に力を入れているのか  
大谷総業は仲間と共に未来へ！



取締役副社長

大谷 泰祥

出身地：松山市 生年月日：1980年  
入社年：1997年 鷹経験年数：23年  
趣味：ゴルフ

特技：家族が食べたいと思うものを当てること！（笑）

### 保有資格

- 登録鷹・土工基幹技能者
- とび1級技能士
- 足場の組立て等作業主任者
- 建築物等の鉄骨の組立等作業主任者
- 型枠支保工の組立等作業主任者
- 玉掛け技能講習
- 木造建築物の組立等作業主任者
- 特定化学物質等作業主任者
- 第1種酸素欠乏危険作業員
- 小型移動式クレーン
- 職長・安全衛生責任者教育
- 巻上機械運転者 巻上装置運転員
- フルハーネス型墜落制止用器具特別教育
- 仮設安全管理者
- 安全衛生推進者
- 仮設機材管理者
- 機材センター総合管理

## Interview

Q. 副社長として常に意識していること、仕事へのこだわりを教えてください。

A. 意識していることは4つあります。  
1つ目は『日本トップクラスの鷹会社の構築』  
2つ目は、皆で団結し『勇往邁進に率先垂範』  
3つ目は、安全は基本動作の繰り返し『初志貫徹の精神』を持つこと  
4つ目は、全員の目で『危険源の洗い出し・本質追求で無事故の達成』することです。

Q. 今後の目標と、その実現に向けたプランを教えてください。

A. 会社の福利厚生を充実させ、若者が育つ環境を充実させます。しっかりとした育成を行い、会社全体が一体となり『共に成長』致します。

Q. 皆に持ってほしい目標を教えてください。

A. ただ指示されたことを行うだけではなく、「日々成長する」という向上意識を持って仕事に取り組んでほしいです。

Q. 大谷総業は愛媛だけでなく関東にも支店がありますが、関東支店のリクルートは関東で採用を行っているのですか？

A. 現在は、関東で採用した方は数名のみで、愛媛にて採用後に、関東で長く勤務していただける社員の方が関東へ異動する形です。これまで約20人～30人の社員が愛媛から関東へ異動しており、出張などもあります。今後も時代の変化にも柔軟に対応し、地方だけでなく都心部・全国区での業務も経験できる場を引き続き作っていかれたらと思います。

Q. 大谷総業の資格取得制度について教えてください。

A. 大谷総業としては、今後も様々なことに取り組んでいきたいと思っています。そのため、取りたい資格があれば率先してサポートします！具体的には、時間外の勉強や資格取得に要する費用などをサポートしていきます。また若手メンバーが集まる場等でも本人の希望を聞き、それに向けた資格取得を共に考えていきます。

Q. 今、社員の方が取得しようとしている資格はありますか？

A. 今は、元請業者である「ゼネコン」や現場監督が持つ「建築・土木施工管理技士」という資格取得のため、志の高い社員が頑張っています。私たちは下請業者である「専門工事業者」ですが、本業に直接関わる資格だけでなく、それ以外の資格についても取得し、常に我々ができる範囲を広げると共に、お客様と信頼を作ります。

Q. 福利厚生に力を入れていくことで、良かったなと思うことはありますか？

A. 社員だけでなくご家族の方にも喜んでいただけることです。「社員の皆さんに休日より楽しく過ごしてほしい」「家族とたくさん思い出を作ってほしい」との思いから、『家族みんなの幸せ』に焦点を当て、社員なら誰でも利用可能なキャンピングカー・バイク・船・ジェットなどを用意したり、交流の場として食事会などを行うことのできるゲストハウスも所有しております。社員寮も完備していますので安心です。他にも松山市内を循環するバスの車体広告・CMも実施する等、大谷総業のブランド浸透にも尽力しています。これらの活動を通して、家族がいる社員はもちろん、家庭を持ちたいと思っている社員も、ゆくゆくは「お父さんはすごい会社で働いているんだな！」と思ってもらえたら幸いです。

Q. 未来の仲間へメッセージをお願いします！

A. ぜひ仕事と遊びを充実させてほしいです！  
どちらか1つだけではなく、仕事するときはしっかり向き合い、遊ぶときは思いっきり遊んでください。



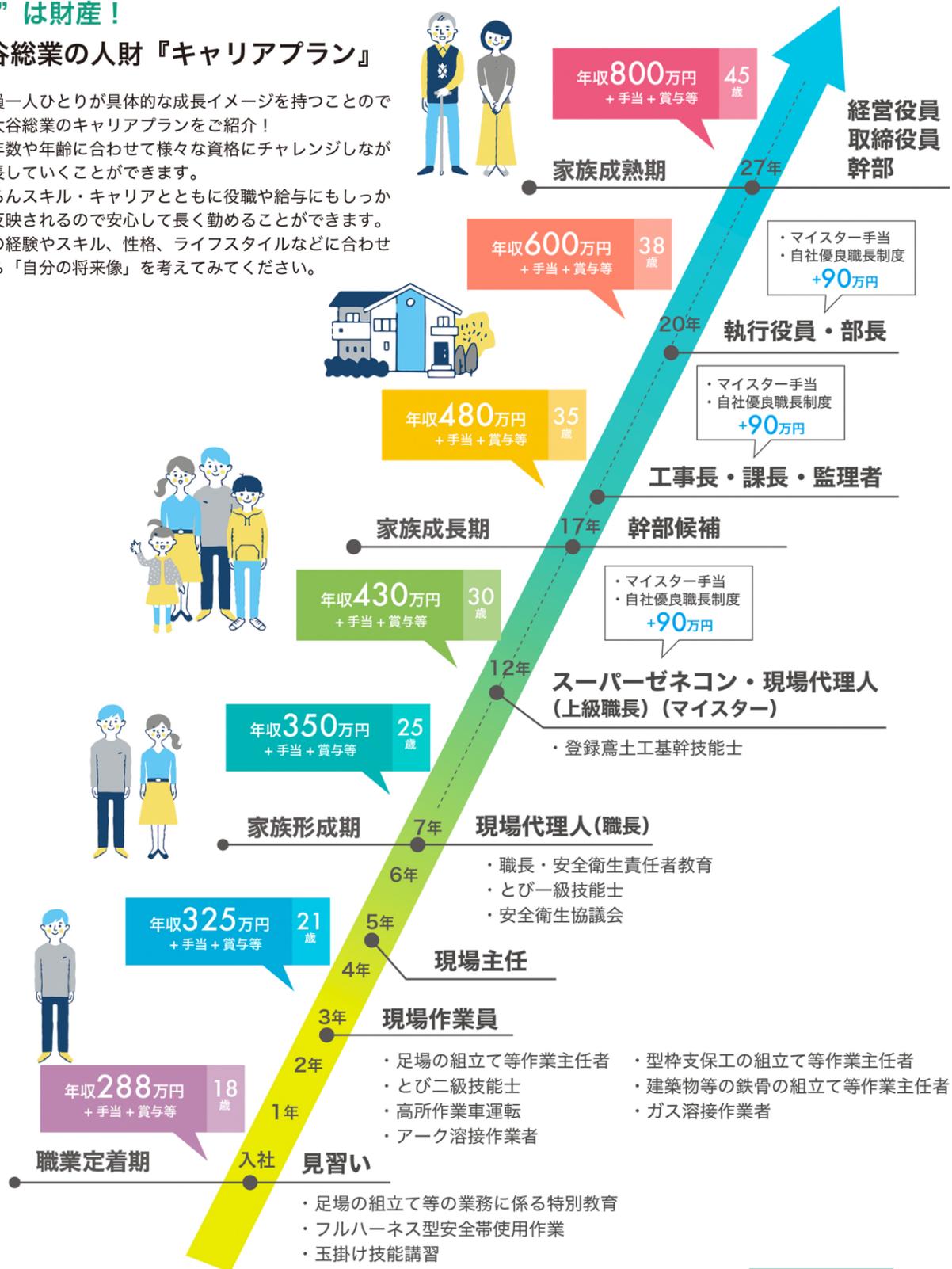
# Career

キャリアプラン

## “人”は財産！

### 大谷総業の人財『キャリアプラン』

従業員一人ひとりが具体的な成長イメージを持つことのできる大谷総業のキャリアプランをご紹介します！  
勤続年数や年齢に合わせて様々な資格にチャレンジしながら成長していくことができます。  
もちろんスキル・キャリアとともに役職や給与にもしっかりと反映されるので安心して長く勤めることができます。  
自分の経験やスキル、性格、ライフスタイルなどに合わせながら「自分の将来像」を考えてみてください。



### 実績例

取締役

白田正吾

ニックネーム：しょうご君  
出身地：四国中央市 生年月日：1976年  
入社年：2012年 齋経験年数：8年  
趣味：ツーリング、ジョギング、バスケット



☑ 1級土木施工管理技士  
☑ 足場特別教育講師

### 保有資格

- 1級土木施工管理技士
- 2級建築施工管理技士
- 測量士
- 第一種衛生管理者
- 甲種火薬類取扱保安責任者
- 足場の組立て等作業主任者
- 型枠支保工の組立て等作業主任者
- 土止支保工作業主任者
- 地山の掘削及び土止め支保工作業主任者
- 車両系建設機械運転技能講習
- 玉掛け技能講習
- 職長・安全衛生責任者教育
- フルハーネス型墜落制止用器具特別教育

## Interview

Q. 『1級土木施工管理技士』とは、どんな資格ですか？

A. 国家資格の1つです。工事全体を施工管理する資格（工程・品質・原価・安全）で、幅広い工種に関する知識が必要となります。また工事全体を考え、最善の方法を模索し、ハブニングにも臨機応変に対応する力が必要です。

Q. なぜ別分野である『1級土木施工管理技士』の資格を取得しようと思ったのですか？

A. 『1級土木施工管理技士』は私達の職種とは違う分野の資格になり、業務に直接関わる資格ではありません。業務に直接関わる専門職種の資格は、日々の業務を行う上で自然と取得する形になりますが、専門職種の資格のみに固執してしまうと視野が狭くなります。別分野の資格を勉強することで柔軟な視点を持つと思ったからです。

Q. 『足場特別教育講師』とは、どんな資格ですか？

A. 足場の組立・解体に従事する作業員になる資格として足場組立等特別教育があり、この資格をとるための講習を開催、教育するための資格です。

Q. 大谷総業の資格取得制度について教えてください。

A. 大谷総業が考える資格取得としては、専門職種だけでなく幅広い分野の資格取得も提案しています。個人的には、違う分野の知識が蓄えられることで、会社の弱点等が補われ、会社としてもステップアップできると考えています。ただ専門職種以外の資格を取得しろということではありません。大切なのは、専門職種以外の分野について興味を持つことで、他業種の方の事も考えられるようになり、得られた知識を活用してより深い議論ができるという点にも意識を向けてほしいということです。知識が広がることで「こうすれば施工が円滑にいくのではないか」「安全な作業が出来るのではないか」など、違う視点から新しい発想を生み出していくことも必要かと思っています。

Q. 資格取得のために努力したこと・頑張ったことなどを教えてください。

A. 取得のためには実務経験が必要なため、その実務中は毎日を勉強と思って取り組んでいました。

Q. 資格取得をして良かったと感じることや瞬間があれば教えてください。

A. 各工事現場の所長・職長の方が求めていること、他業種の方が求めていることを総合して、自分達の業務にも反映できたとき、またそれが最善の方法だったときです。

Q. 資格を取得し常に現場で意識していることを教えてください。

A. 自分本位な意見で行動しないことです。

Q. 資格を取るためのアドバイスをください。

A. 建設業は「経験」です。毎日何気なく過ごすのではなく、その日その時の場面を知識として蓄えていくことです。

Q. 仕事へのこだわりを教えてください。

A. 独りよがりの仕事はしないことです。チームあっての仕事なので、それぞれの能力が引き出せるような環境づくりが大事だと思っています。

Q. 次なる目標や目指すキャリアを教えてください。

A. 『1級建築施工管理技士』の資格を取得することです。土木分野での『施工管理技士資格』は取得しているため、次は建築分野の施工管理技士を取得したいと思っていました。会社としても何らかのきっかけになれば良いと思い、他の社員にも声をかけて、今は数名の社員とともに資格取得に向けて勉強しています。ちなみに先月受験した2級は何とか取得することが出来ました。



# 宮本 克美

ニックネーム:ゴリ

出身地:松山市 生年月日:1973年  
入社年:2014年 齋経験年数:30年  
趣味:旅行 特技:どこでも寝れる事

## 保有資格

- 登録篤・土工基幹技能者
- とび1級技能士
- 足場の組立て等作業主任者
- 建築物等の鉄骨の組立等作業主任者
- 型枠支保工の組立等作業主任者
- 玉掛け技能講習
- ガス溶接作業者
- 職長・安全衛生責任者教育
- 高所作業車運転者(作業床10m未満)
- クレーン運転員(5t未満)
- アーク溶接作業員
- 第2種酸素欠乏危険作業員
- クレーン組立・解体作業指揮者(クライミングクレーン関係)
- 仮設安全監理者
- 職長・安全衛生責任者教育講師
- 足場の組立て等特別教育講師
- フルハーネス型安全帯使用作業特別教育講師

- ☑ 足場の組立て等特別教育の講師
- ☑ フルハーネス型安全帯使用作業特別教育講師
- ☑ 職長・安全衛生責任者教育講師

# 矢野 浩之

出身地:広島県 生年月日:1969年  
入社年:2000年 齋経験年数:35年  
趣味:自転車  
特技:自転車にお金を使うこと

## 保有資格

- 登録篤・土工基幹技能者
- とび1級技能士
- 足場の組立て等作業主任者
- 建築物等の鉄骨の組立等作業主任者
- 地山の掘削及び土止め支保工作業主任者
- 玉掛け技能講習
- 小型移動式クレーン(1t以上5t未満)
- 職長・安全衛生責任者教育
- 高所作業車運転者(作業床10m未満)
- クレーン運転員(5t未満)
- 第2種酸素欠乏危険作業員
- フルハーネス型墜落制止用器具特別教育
- 仮設安全監理者
- 厚生労働省委託事業  
墜落・転落災害防止対策推進事業(建設業)  
調査・診断実施者
- ものづくりマイスター とび

- ☑ とび一級技能士
- ☑ とび作業技能検定委員
- ☑ ものづくりマイスター

## Interview

Q. 『足場の組立て等特別教育の講師』はどんな資格ですか?

A. 足場の組立て、解体または変更に係る作業に従事する労働者が、必要な部材の種類や作業方法、手順等を行う為に効果的な教育及び指導方法を習得する為の資格です。

Q. 『フルハーネス型安全帯使用作業特別教育講師』はどんな資格ですか?

A. 高さが2m以上の高所作業に従事する労働者が必要な墜落制止用器具の選定及び使用方法、墜落制止後の対応等を行う為に効果的な教育及び指導方法を習得する為の資格です。

Q. 『職長・安全衛生責任者教育講師』はどんな資格ですか?

A. 職長及び安全衛生責任者が行う職務である統括安全衛生責任者や他の請負人との作業間の連絡調整、労働者に対する指導・監督の方法、作業場所の保守管理、リスクアセスメント等が的確に遂行する為に効果的な教育及び指導方法を習得する為の資格です。

Q. 資格取得のために努力したこと・頑張ったことなどを教えてください。

A. 資格は、今までに培った経験の先に取り入れるため、日々の経験がとても大事になります。『足場の組立て等特別教育の講師』『フルハーネス型安全帯使用作業特別教育講師』の資格では十分な知識と経験の大切さを実感しました。『職長・安全衛生責任者教育講師』の養成講座は、1週間くらい千葉県教育センターにて、朝9時～21時まで勉強し、その中でスキルを覚えていきます。講師は現場経験がないとできないものです。新入社員用の教育講師だからこそ、テキスト通りではなくこれまで培った自分の経験(現場経験・リアルな教育経験)がフルに活かされると思います。

Q. 資格取得をして良かったなと感じることや瞬間があれば教えてください。

A. 社外の人や幅広い職種の人と会話できるようになりました。また知識、技能のスキルアップにもなり、自分自身の幅が広がったと感じています。



Q. 常に現場で意識していることを教えてください。

A. 安全に対する意識をいかに向上させられるか、またより長く持続させるか等、いつもと違う視点を意識し、実施しています。

Q. 仕事へのこだわりを教えてください。

A. 講師として人に指示をする立場になったとき、どれだけ相手の立場に立って考えることができるかが1番大切だと思います。

Q. 次なる目標や目指すキャリアを教えてください。

A. 1つ目は、人材育成の強化として、個々のスキル向上と現場での対応力、作業に関する具体的・技術的な知識の強化です。2つ目は、人との繋がりを大切に共に関心できる環境作りを行っていきたくです。そのために、講師をする時などは楽しく学べる空間になるように意識しています。受講生が興味を持ってくれるように自分の経験をもとに話をし、受講生の学生や新入社員が興味を持ちながら楽しく聞いて学んでくれたら嬉しいです。講師を務める中で、相手の立場に立つことをとても意識するようになったと思います。自分はわかっている、それを伝え・教えることは難しいです。そのため、その人それぞれにあった教え方を心がけています。資料も絵コンテや文章を作るなど工夫しています。「自分の伝え方に問題はないか」「もっと聞きやすい環境を作るのでは」という意識を常に持ちながら、教育方法を考えています。

Q. 次世代リーダーにメッセージをお願いします。

A. 仕事の中での先輩としての自分と、休憩中や仕事終わりの自分と立場を混同せず、威張らず、メリハリをつけて業務に取り組むことを勧めています。また話しやすい環境作りをすることで、周りの人とのコミュニケーションも円滑になります。この仕事は人間関係がとても活かされる仕事だと思っています。技術は日々の業務を通して身に付きますが、その前に必要なのは「覚える気」「やる気」です!人間関係があれば、この2つも付いてきます。そういった人間関係を構築できる環境作りがリーダーの仕事だと思っています。

## Interview

Q. 『とび一級技能士』とは、どんな資格ですか? また、そのために努力したことを教えてください。

A. 篤の仕事をするうえで身につけ、必要とされる技能の習得レベルを評価する国家検定制度です。『とび一級技能士』は20年ほど前に取得しましたが、恥ずかしながら一度は不合格になりました。当時は誰もが受かるだろうと甘く考えていたため、不合格となったときは本当に悔しかったです。それからは練習と勉強の繰り返しでした。おかげさまで翌年に合格し、最優秀賞までいただきました。個人的には、1回不合格となりより多く練習や勉強ができたことは本当に良かったと思います。あのまま諦めていたら、今はなかったのではないのでしょうか。

Q. 『とび作業技能検定委員』とは、どんな資格ですか? また、取得して良かったなと思う時はどんな時ですか?

A. 『とび一級技能士』の資格を持ったうえで「愛媛県職業能力開発協会の委託」を受け、毎年行われるとび作業技能検定にて監視官を務めています。資格取得にはとび一級技能士の資格が必須となります。とび作業技能検定委員にて、技能検定の時に受講者の皆さんが一生懸命に頑張っている姿を見ている時はこの資格を取得してよかったと感じます。

Q. 『ものづくりマイスター』とは、どんな資格ですか?

A. 「厚生労働省ものづくりマイスター制度」に基づき、中小企業、学校等で若年技能者への実技指導などを行っています。一級技能士となり15年以上とし、高度な技術を持ち、技能の継承や後継者の育成に意欲を持って活動する意思及び能力のある者という認定基準があります。この『ものづくりマイスター』(職種とび)の資格を持っているのは、愛媛県では私1人しかいません。(2021年9月現在)

## Pick Up ものづくりマイスターとは?

ものづくりに関して優れた技能、経験を有する人を「ものづくりマイスター」として厚生労働省が認定・登録しています。「ものづくりマイスター」は、中小企業や学校などで若年技能者への実践的な実技指導を行い、効果的な技能の継承や後継者の育成を行うことができます。

Q. それらの資格を取得し常に現場で意識していることを教えてください。

A. 常に安全や指導はもちろん、丁寧さや美観なども意識するようになりました。

Q. それらの資格を取るためのアドバイスをください。

A. 何事も真剣に取り組むこと、一生懸命頑張ることです。また人それぞれ勉強方法は違うかと思いますが、大切なのは「諦めない精神」だと思います。例えば『とび一級技能士』は夏に技能試験を実施し、過酷な環境でも実力を示す必要があります。そのため当日までうまくコンディションが整わない場合や、以前不合格になった経験などから、あと一步のところで諦めてしまう方や途中棄権をする方もいます。私自身も1回不合格になり、情けなさや悔しさで一杯でしたが、諦めずに挑戦したおかげで最優秀賞を受賞して合格し、今の自分があります。また技能士の資格を取ることで、『とび作業技能検定員』など別の資格を取得することもできました。資格を取得しなくても業務は出来ませんが、資格を取得することで見えてくる世界もあります。なので諦めずに挑戦してほしいと思います。

Q. 仕事へのこだわりを教えてください。

A. 一言でいえば「妥協しない!」です。

Q. 大谷総業の人材育成や資格取得制度について教えてください。

A. 大谷総業としては若手の人材育成に力を入れているため、やる気があれば会社は全力でサポートしてくれる素晴らしい環境が沢山整っていると思います。

Q. 次なる目標や目指すキャリアを教えてください。

A. 現役をするうえで、私自身も「日々勉強」ですが、時代に合った伝え方で若年作業者に安全及び実技指導を行い、公私共に成長をいたします。





工事部 工事副部長

## 吉田 翼

ニックネーム:つば兄  
出身地:伊予市 生年月日:1987年  
入社年:2006年 鷹経年数:15年  
趣味:ゴルフ・旅行 特技:漢料理

- ☑ 厚労省 委託事業検定員
- ☑ とび1級技能士
- ☑ 登録鳶・土工基幹技能者

### 保有資格

- 登録鳶・土工基幹技能者
- とび1級技能士
- 足場の組立て等作業主任者
- 型枠支保工の組立等作業主任者
- 玉掛け技能講習
- フォークリフト運転員 (1 t 以上)
- 高所作業車運転員 (作業床10m以上)
- 酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者
- 職長・安全衛生責任者教育
- 高所作業車運転者 (作業床10m未満)
- アーク溶接作業員
- 第2種酸素欠乏危険作業員
- フルハーネス型墜落制止用器具特別教育
- 厚生労働省委託事業 墜落・転落災害防止対策推進事業 (建設業) 調査・診断実施者

## Interview

Q. 『委託事業検定員』とは、どんな資格ですか？  
また、どうして取得しようと思ったのですか？

A. 厚労省から全国仮設安全事業協同組合 (アクセス) が委託されて、四国支部の指導員として四国の各現場に行き、より安全な措置を推進する資格です。会社から提案をもらい、挑戦したいと思いました。テストはないのですが、知識をつける必要があったため、他の資格と比べて難しいと感じる部分はありましたが、頑張ってきたと思います。

Q. 『とび1級技能士』とは、どんな資格ですか？  
また資格取得のために努力したことなどあれば教えてください。

A. 『とび1級技能士』は、とびに関する能力を認定する国家資格です。先輩方に教えてもらいながら、たくさん勉強をして試験に臨みました。『とび1級技能士』は実技試験もあるのでコンディション作りも大変でした。

Q. 『登録鳶・土工基幹技能者』とは、どんな資格ですか？

A. 熟達した作業能力と豊富な知識を持ち現場をまとめ、マネジメント能力に優れた上級職長の資格です。

Q. 仕事をしながら資格勉強をする上で、工夫したことはありますか？

A. 自ら先輩方をお願いをして勉強を見て頂いたことです。例えば出張の際は、先輩方と同じ部屋に泊まることがあったため、業務後、部屋に戻った後に先輩方をお願いして、勉強を見て頂きました。業務後のお疲れの中、快く引き受けてくださり、恵まれた環境だなと感じました。



Q. 資格取得をして良かったなと感じることや瞬間があれば教えてください。

A. 勉強を見て頂いた先輩方に合格の報告ができた時が、取得して良かったなと感じた瞬間です。業務面では安全に対する知識量が増えた点が良かったと思います。安全に対して「妥協を絶対にしない」という意識が強くなり、様々な現場に行ったときも危険個所に気づき皆に周知できるようになりました。また、「資格を持っている」という事自体が、1つのステータスになったようにも感じます。現場では、他業者・元請業者の方々とお話する機会があるのですが、資格があるからこその話も出てきます。その時に「この資格持っていますので」と話せることは、信頼性も上がると感じました。

Q. 資格を取得し常に現場で意識していることを教えてください。

A. 危険の芽を摘みとり、危険ゼロの現場を目指しています。  
Q. 資格を取るためのアドバイスをください。  
A. 自分も先輩方に教えていただいたので、分からないところやコツ、自分が行き詰った時などは相談するのが良いと思います。

Q. 仕事へのこだわりを教えてください。

A. ・初志貫徹の精神  
・途中でくじけそうになっても折れずにやりきるというこだわりです。

Q. 次なる目標や目指すキャリアを教えてください。

A. 今は『建築二級施工管理技士』の取得が次の目標です。これは5年以上前から取りたかった資格で、本業とは違う分野の資格になりますが、自分にしかない知識をつけるという点で取得を考えていました。

Q. 将来目指す姿を教えてください。

A. 「私がお世話になった先輩方を超えるように」「自分がお手本になるように」と常に意識しています。私は先輩に恵まれていて、入社してからずっと先輩方に引っ張ってもらい、様々なことを教えてもらい、今の自分があります。先輩方を超えるよう、そして下の世代の社員達にも伝えられるように励んでいます。

工事部 関東支店所属

## 段ノ上 勇也

ニックネーム:だんちゃん  
出身地:松山市 生年月日:1998年  
入社年:2016年 鷹経年数:5年  
趣味:ゴロゴロ 特技:卓球

### 保有資格

- 足場の組立て等作業主任者
- 型枠支保工の組立等作業主任者
- 玉掛け技能講習
- 職長・安全衛生責任者教育
- フルハーネス型墜落制止用器具特別教育
- クレーン運転員 (5 t 未満)



## 技能五輪全国大会 愛媛県から初出場！

技能五輪全国大会とは？

国内最大規模の技能競技と職業観教育の祭典  
技能五輪全国大会は、青年技能者の技能レベルの日本一を競う技能競技大会です。全国大会の出場選手は、各都道府県職業能力開発協会等を通じて選抜された者 (原則 23 才以下) とされています。

競技「とび」とは？

安全に、正確に、迅速に！とびは建築現場で働くキーパーソンです。あらゆる状況に対応し、責任を持って施工をするための仕事は、現場の要として求められ続けています。とびの競技課題の内容は、登り、降下、高床式小屋組です。作業順序は、柱の配置を決め、床はり、床けたに足場板を敷き、昇降階段を取り付け、小屋組を組立てること。その後の解体、片付けまでが競技に含まれます。また、材料や工具などの整理・整頓も、作業の安全性に関わる重要な点として課題の評価ポイントになっています。

## Interview

Q. 技能五輪全国大会のどの競技で出場されましたか？

A. 「とび」です。23 歳以下の年齢の職人が対象の競技で、愛媛県で出場するのは初めてになります。愛媛県から初出場、大谷総業を背負っての出場でプレッシャーもありましたが、大会に向けて、練習を頑張りました。

Q. 出場することになったきっかけを教えてください。

A. とび 2 級の成績、日頃の仕事の評価が良かったという事から、会社より推薦を頂きました。以前から技能五輪大会に出たいという想いはありましたが、ハイレベルな大会なため、半ば諦めていたので出場が決まったと聞いた時は本当に驚きました。

Q. 競技 (作業) において大切なポイントを教えてください。

A. 単管パイプやクランプを使い、小屋組の組み立て・解体を水平器を使用せず、目視で正確さを競うのですが、いつも通りにすることが 1 番だと思っています。何よりも慌てないことを大切にしました。

Q. 思い出深い仕事のエピソードがあれば教えてください。

A. 入社して足場の組立・解体作業に関わってから 2 年目くらいのとき、はじめて高所で作業した時が印象に残っています。やはり最初はとても緊張しましたが、任せてもらえることが嬉しくすぐに慣れました。

Q. とび職人としての心がけていることを教えてください。

A. 当たり前ですが、足場や高所から落ちないよう安全をいつも心がけています。また空回りしないように、焦らないようにということを常に意識しています。

Q. とび職人になってよかったと感じる瞬間があったら教えてください。

A. 建物が建てられる過程を身近で見ることができた点だと思います。足場が出来上がったときは本当に達成感があります。今は、他の職人さんたちが快適に作業できる足場を組み立てることができたと感じる時喜びを感じます。

Q. 大谷総業で働いてよかったと思うポイントを教えてください。

A. やる気があれば現場を任せてくれる所です。また先輩方も自分の考えを全否定するのではなく、それを踏まえた上で相談に乗ってくれる所です。他にも、自分は関東支社にあり、愛媛県外の仕事に携われることも良かったなと思います。香川県や神奈川県など様々な現場で作業を行うのはとても経験になります。

Q. 次なる目標や目指すキャリアを教えてください。

A. 安心して現場を任せてもらえる人間になりたいです。今は先輩方と業務に取り組んでいますが、先輩方の技術は勿論、1 つ 1 つの考え方も様々でとても勉強になります。作業内容の伝え方も分かりやすく、自分ももっと伝え方の向上を目指したいと思っています。

### 矢野先輩・石川先輩からメッセージ

#### 技能五輪全国大会出場前に段ノ上さんへ送ったメッセージ！

矢野優輝さんより 大谷総業としての初出場！自分にできる精一杯のことを一生懸命やれば結果はおのずとついてくると思うので、緊張せずリラックスして取り組んでほしいです。

石川克紀さんより 挑戦することに意味があります！結果を気にせずやれることを全力でやってほしいです。出場経験は必ず今後の業務の糧になるので、悔いのないようにがんばれ！

#### 段ノ上さんってどんな人ですか？

矢野優輝さんより 物静かですが生意気です (笑) 若い中でも現場を持ちたいという作業意識が率先してあるため、今回の技能五輪全国大会出場に関してもそのような部分が評価されたのだと思います。

石川克紀さんより 関東支店が一番の若手ですが、断ることなく自ら進んで様々な現場作業に取り組んでいるので、すごいものを持っているなと思います。



## 優良職長



工事部 工事部長

### 須賀 晃一

ニックネーム:エディマーフィー  
出身地:松山市 生年月日:1976年  
入社年:2014年 薦経年数:21年  
趣味:野球観戦 特技:けん玉

## Interview

- Q. 優良職長として常に現場で意識していることを教えてください。
- A. 安全を第一に現場での危険箇所、危険性を皆に周知しています。優良職長になったことで、より安全を意識するようになりました。
- Q. 優良職長としての仕事へのこだわりを教えてください。
- A. 他職の方が安全に、使いやすい足場を組み立てることで。そのためには他職の方の視点になった時に気になる点はないか、自ら足場を通ってみて危険箇所がないかを確認し、気づいた点を他の社員にも伝えて共有するようにしています。
- Q. 優良職長になるためのアドバイスをください。
- A. 優良職長になると、現場の作業員の人達へ作業指示を行うことや、現場を進めるための段取り・マネジメントを行うが必要になってきます。そのため、実際の現場で優良職長や先輩がやっているのを見て学んでほしいです。それが自身のステップアップにもつながると思います。

- Q. 大谷総業の「ここが良いな」と感じる点を教えてください。
- A. コミュニケーションがしっかりしている点です。現場では日頃から改善できる部分や工夫できる部分を皆で話し合っているため、材料の余分な発注等がないのが良いなと思います。
- Q. 今後の目標を教えてください。
- A. 優良職長の視点として、「現場全体の安全を考え、無事故・無災害で全現場をおさめる」という意識を今後も持っていきたいです。そして、上の世代からも下の世代からも頼りにされる人物を目指していきます。



## 優良職長



工事部 工事副部長

### 吉田 翼

ニックネーム:つば兄  
出身地:伊予市 生年月日:1987年  
入社年:2006年 薦経年数:15年  
趣味:ゴルフ・旅行 特技:漢料理

## Interview

- Q. 優良職長として常に現場で意識していることを教えてください。
- A. 携わらせていただく現場では、職長会などを発足して、その現場のニーズに合った活動をし、他業者を含め、現場全体を引っ張って行くようにしています。
- Q. 優良職長としての仕事へのこだわりを教えてください。
- A. ・妥協を絶対にしないこと  
・施工が終わった後も、もっと良くなる方法がなかったか、一緒に施工したメンバーと話すことを意識しています。

- Q. 優良職長になるためのアドバイスをください。
- A. 1つ目は、日々の現場作業で得られる経験を記憶に残しておくことです。私たちの業務は工場勤務等ではないため、似たような現場はありますが全く同じ現場で作業を行うことはありません。しかし日々の現場作業で得られるものは、これから先に携わっていく現場で応用できるものが多いので、日々の経験をしっかり記憶に残して次の現場で活かしていくことで、将来の自分の助けになります。2つ目は先輩の良い所は真似することです。
- Q. 大谷総業の人材育成・福利厚生の魅力を教えてください。
- A. 人材育成、資格取得のどちら面でも大谷総業はとても良い環境だと思います。昔の自分が嫉妬するくらいに恵まれた環境で業務ができるので、ぜひそれを活かしていきたいです。



## 優良職長



工事長 関東支店所属

### 石川 克紀

ニックネーム:かっちゃん  
出身地:茨城県 生年月日:1984年  
入社年:2016年 薦経年数:15年  
趣味:漫画読書 特技:子供とはしゃぐこと

## Interview

- Q. 優良職長として常に現場で意識していることを教えてください。
- A. 他職との取合いや調整事項を率先して行い、作業員が作業しやすい環境をつくることです。自ら明るくふるまい、話しやすい環境・人柄をつくることを意識しています。
- Q. 優良職長としての仕事へのこだわりを教えてください。
- A. 「誰のために組み立てる足場なのか？」を考えながら、元請様や作業員へ、気配りや思いやりを持って接する事です。
- Q. 優良職長になるためのアドバイスをください。
- A. 仕事に対しての責任と自信を持っていれれば必ず結果はついてくると思います。率先して挑戦していく事を恐れずに作業を行うこと、そして自分がする作業に誇りと責任を持つこと、しっかりと気持ちを持つことが大事な事だと思います。また「足場は誰のために作るか」「誰が使用するか」を第一に考えながら、他職の方が使いやすい足場作りのイメージを持って作業

- を行うことで、安全かつ良いものができるし、自分の作業に誇りが持てるようになります。「誰かのために作っている」という意識を持ち続けることも大切だと思います。
- Q. 次なる目標や目指すキャリアを教えてください。
- A. 常に無事故、無災害を目標にしています。また元請の方にも、再指名や好印象を持っていただけるような立ち振舞いや作業を志して業務に取り組んでいきたいです。職長になる人達も十人十色の考え方がるので、一人ひとりの特徴は大切にしつつ、どういう風に工夫すれば上手くいくのか？安全にできるか？を自分なりに考えながら、業務に取り組んでいます。



## 優良職長



工事長 関東支店所属

### 矢野 優輝

ニックネーム:ゆう君  
出身地:松山市 生年月日:1992年  
入社年:2008年 薦経年数:13年  
趣味:ゲーム 特技:ボウリング

## Interview

- Q. 優良職長として常に現場で意識していることを教えてください。
- A. 1つ目は、元請様・他業者との密な打ち合わせを行い、無事故無災害で竣工できるように日々安全作業を行うようにしています。2つ目は、仕事の段取りや人員配置など作業員とのやりとりも行うようにしています。
- Q. 優良職長としての仕事へのこだわりを教えてください。
- A. 会社・元請様のルールを把握し、妥協せず品質ともに安全に作業できる現場になるように作業員に明確な指示を行なっています。
- Q. 優良職長になるためのアドバイスをください。
- A. 日々の作業での職長・作業員としての能力向上や会社に貢献できるように努力することが大事だと思います。現場での先輩方の動きを見て学び、現場での自分の役割を認識し、その場その場だけに終わらず、日々仕事に取り組んでいけば、おのずと優良職長に近づいていくと思います。

- Q. 次なる目標や目指すキャリアを教えてください。
- A. いろいろなことに興味はありますが、先輩方がしていることを引き継げるように、日々勉強し頑張りたいです。また会社が今後、とび以外の様々な職種にも挑戦していく体制となるので、私自身も様々な資格を取り、会社の体制にも対応できるように視野を広げて業務に取り組んでいきます。

